02—06 NOVEMBER 2026

WEEK 45

NAGANI

WEEKLY REVIEW

外貨調達と案件の実行条件。 発表から資金計画へ。



ミャンマー週刊レビュー

07 NOV 2026 · 日本語版

01 / WEEK 45

輸入前払いは審査・書類が前提

→

02 / WEEK 45

提案募集を収益確定と分ける

→

03 / WEEK 45

開示・期限・相場の時点を揃える

→

02 NOV 00:00 — 06 NOV 23:59 MMT

日本語 / English / မြန်မာ

概念画像／実際の現場写真ではありません。

01 WEEKLY REVIEW
02–06 NOV 2026 · WEEK 45

目次

今週の結論と判断の条件 3
一週間の変更点 4
輸入前払い：原文で条件を確認 5
為替：観測区間を明示する 6
送金：同じ受取方法で比較 7
株式：前週末からの変化 8
MCB：1株140チャットの配当 9
MCB：ラインターヤー支店を開設 10
CONPC：年次報告書の追加開示 11
YCDC：期限の不一致を確認 12
MURASU：最終情報まで追跡 13
地域商工会議所の協力覚書 14
観光広告入札：提出条件 15
広告入札：数量と立替資金 16
翌週の確認と期限管理 17
カテゴリー索引と編集注記 18

02 WEEKLY REVIEW

02-06 NOV 2026 · WEEK 45

今週の結論と判断の条件



AI生成の概念画像。実際の会議・現場写真ではありません。

01

輸入前払いは審査・書類が前提

CBMの11月4日原文は30・40・30%の段階販売を示す。全輸入への自動承認や適用レートの保証ではない。

→

02

提案募集を収益確定と分ける

YCDC廃棄物案件は報道間で12月13日／31日が不一致。締切・原料供給・売電条件を文書確認する。

→

03

開示・期限・相場の時点を揃える

MCB配当は11月10日開始予定。MYANPIXの週内上昇と個別株の換金可能性は別。MURASUは3日に最終情報へ移った。

→

03 WEEKLY REVIEW
02-06 NOV 2026 · WEEK 45

一週間の変更点

前週号はMIC投資承認、CONPC条件付き上場承認と低気圧予報が中心。今週は輸入前払いの原文、CONPCの追加開示、MURASU最終情報を確認した。承認・開示を操業開始、IPO完了、入金済みへ読み替えない。

2026	確認した段階
02 NOV	MCB配当通知／オマーン航空協定署名
03 NOV	MURASU最終情報
04 NOV	CBM前払い原文／MCB支店／CONPC追加開示
05 NOV	CONPC年次報告書の掲載
06 NOV	YSX・CBMの週末観測を更新

日次5号の非市場記事は延べ16掲載・12案件。同日続きページ、要点、期限一覧、翻訳は重複計上しない。週刊でCBM前払いの原文を追加確認した。

04 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

輸入前払い：原文で条件を確認

11月4日付CBM原文を確認。国に必要な輸入品についてCBMが審査し、許可額に対して輸入ライセンス承認時30%、B/L提出時40%、輸入申告書ID提出時30%の外貨を販売する。

Stage	Document	Licensed value
1	Import licence	30%
2	B/L	40%
3	ID	30%

別の施行日、詳細な適格基準、適用レート、申請手続は原文に記載がない。銀行へ確認するまで海外仕入先に支払日を確約しない。DFDLの11月5日解説も参照したが、法令原文とは区別した。

ADVANCE ↗ · DFDL ↗

深掘り：支払条件と資金の空白

仮定計算：ライセンス額100,000 USDなら30,000→40,000→30,000 USD。これは制度の割合を当てはめた例で、採択額・為替レート・銀行送金日を予測したものではない。各段階までの在庫代、運賃、税、保証金は別に資金を確保する。

USD	Stage1	Stage2	Stage3
100,000	30,000	40,000	30,000

> 分析：仕入先が出荷前100%を求めるなら、最初の30%との差70,000 USDを別途調達する必要があるという仮定になる。実際にその条件が適用されると確認したわけではない。価格変動と資金不足を分け、支払条件の変更、融資、発注量を比較する。

ADVANCE ↗

05 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

為替：観測区間を明示する

NOV2026	USD Buy	USD Sell	JPY Buy	JPY Sell
1	4,660	4,760	29.46	30.26
3	4,740	4,840	29.90	30.57
5	4,690	4,790	29.60	30.34

MRPの保存観測値。MMK/外貨1単位、Buyは業者の外貨買い。11月1日→3日→5日の区間であり、月曜始値から金曜終値の週間騰落ではない。地域・取引量・時刻・手数料は未確認。CBM値やKyodai送金値と同じ取引条件ではない。

MRP ↗

CBM・06 NOV 2026

USD1：参照2,100.00／市場取引3,660.00 MMK。JPY100：1,327.69／2,313.97 MMK。1JPY換算13.2769／23.1397。JPY100の表示を1JPYと誤読しない。

CBM ↗

06 WEEKLY REVIEW
02–06 NOV 2026 · WEEK 45

送金：同じ受取方法で比較

NOV2026	Cash	Bank	Wallet
2	25.0985	25.1440	25.1919
3	25.0810	25.1264	25.1744
4	24.96	25.01	25.11
5	25.0430	25.0883	25.1362
6	25.1724	25.2180	25.1840

単位MMK/1JPY。日次号で保存した各日の表示値を比較。表示時刻は2日10:36:32、3日10:36:25、4日12:24:09、5日10:27:36、6日10:28。画面の時間帯は未記載。手数料・適用条件・最終受取額は未確認で、各受取方法を混ぜない。

KY ↗

商品・燃料：欠測を残して読む

CSOの確認済み11月2日・3日の値だけを比較。金24K 7,050,000 MMK/tical、Emata Medium/Sinthwe Old 5,000、ShweBo Pawsan Medium/Old 8,500 MMK/pyi、パーム油（容器除外）7,850、玉ねぎSeikPhyu Medium 12,000 MMK/viss、ヤンゴン92ガソリン20,430、非プレミアム軽油20,318 MMK/gallonは両日同値。

6日欄は存在するが数値を取得できず、週末値は未確認。公表参考系列を店頭見積りへ置き換えず、欠測をゼロや据置きとしない。PPRDの当週末燃料値と国債の現在利回りも未確認。MRPの16ペー金とCSO24Kを同一系列に接続しない。

CSO ↗ · FUEL ↗ · MRP ↗

07 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

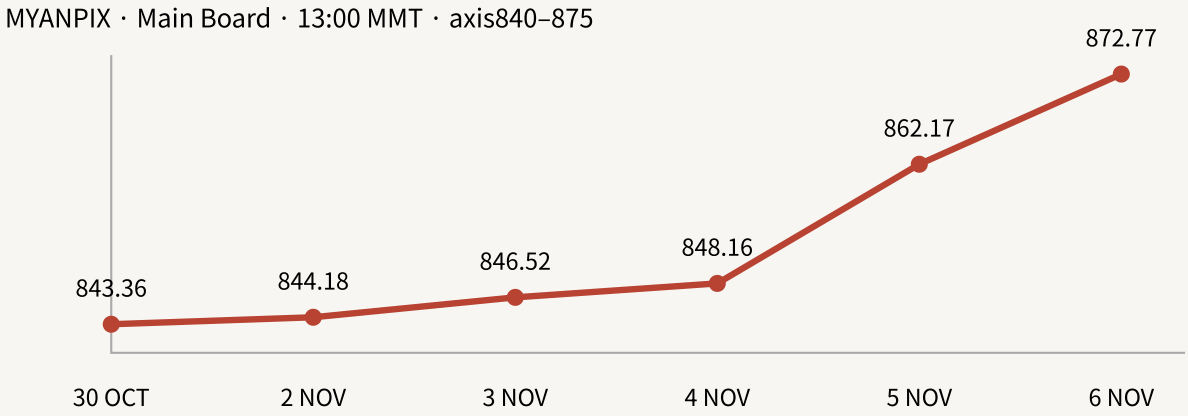
株式：前週末からの変化

06 NOV · MAIN BOARD

872.77

30 OCT → 06 NOV

+3.49%



06 NOV 13:00	Shares	MMK
Main Board	12,541	87,720,750
Pre-Listing Board	3,669	20,536,800
Total	16,210	108,257,550

分析・比較条件

指数は前週末843.36から29.41、3.49%上昇。Main Boardの売買代金は前週末163,790,000 MMKを下回る。指数上昇は個別株の換金保証ではない。各日の13:00表示、連続取引＋ブロック取引を用い、PLBを分離。図の横軸は取引観測順で、週末の空白を圧縮している。

YSX ↗

08 WEEKLY REVIEW
02–06 NOV 2026 · WEEK 45

MCB：1株140チャットの配当

MCBがYSXへ11月2日付で掲載した配当通知は、2025–2026年度の配当を1株140 MMKと明記した。中央銀行の承認を得て、11月1日の第34回定時株主総会で発表。支払いは11月10日から。

受取資格と窓口

基準日は2026年9月24日。MCB登録株主は同行、証券口座保有者はMSEC、KBZSC、CBSC、AYA Trust SC、KTZRH、UABの該当証券会社へ確認する。購入日だけで今回の受取資格を推測しない。

仮定計算：100株の場合

対象100株 × 140 MMK = 14,000 MMK。税・手数料控除前の仮定例で、純受取額や投資利回りの保証ではない。保有数、資格、控除、受取方法を確認してから資金予定へ反映する。

資料の読み分け：総会報告だけでなく、別添の配当通知を確認した。配当総額や将来配当、今回の公告後に購入する株の権利は、この数値から推定しない。投資判断は別途行う。

MCB / YSX · dividend notice 2 Nov 2026 ↗

09 WEEKLY REVIEW
02–06 NOV 2026 · WEEK 45

MCB：ラインターヤー支店を開設

Myanmar Citizens Bank（MCB）は11月4日付通知で、同日にラインターヤー支店を開設し、開設日から銀行サービスを提供すると発表した。全国59店目、ヤンゴン管区内21店目の支店と説明している。YSX掲載の原通知1ページを確認した。

MCB · notice 4 Nov 2026 · p.1 ↗

企業への意味（分析）

近隣企業にとって窓口の選択肢が増える可能性がある。ただし、通知は個別融資の承認、現金引出上限、外貨送金の可否を保証していない。支店の増加と資金調達の確定を分ける。

利用前に確認すること

営業時間、法人取引の必要書類、手数料、振込の締切時刻を銀行へ確認する。既存口座からの移管条件や対応サービスも別途確認が必要。現地訪問・銀行への直接照会は未実施。

10 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

CONPC：年次報告書の追加開示

YSXの開示一覧は11月5日13:11にCONPCの2025–2026年次報告書を掲載。PDFの表紙・目次・事業概要を確認した。事務機器、医療機器、エンジニアリング機器、販売後サービスなどを扱う構成となっている。

YSX · disclosure 5 Nov 2026 ↗

CONPC annual report 2025–2026 · cover / contents / overview ↗

前週からの変更点

10月31日週刊は条件付き上場承認を扱った。本号は年次資料の追加公開という続報で、別の新規上場案件として数えない。IPO完了日や取引開始日は今回の確認対象資料だけでは確定しない。

取引先評価への使い方（分析）

供給分野の把握に使い、個別の代理店権限、在庫、納期、保守体制は契約前に確認する。年次報告の存在だけで供給能力を保証しない。本号は全財務注記の精査や投資評価を行っていない。

11 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

YCDC：期限の不一致を確認

YCDCはHtein Bin・Dawei Chaungの廃棄物を利用した発電・Bio-CNG等の提案を募集していると報道された。11月2日Elevenは提出12月31日、4日MDNは12月13日と記載。原公示と窓口への照会は未確認で、どちらを正式期限とも確定しない。

Source	Published	Reported deadline
Eleven	02 NOV	31 DEC
MDN	04 NOV	13 DEC

分析：原料量・含水率・輸送費、買い手・販売単価・支払保証、許認可・排出基準、停止時の責任を分けて確認する。売電、処理料、炭素クレジットを未契約のまま同時に売上へ積み上げない。提案募集は受注・資金調達・稼働の確定ではない。

WASTE11 ↗ · WASTEMDN ↗

12 WEEKLY REVIEW 02-06 NOV 2026 · WEEK 45

MURASU：最終情報まで追跡

DMHの11月3日19:00最終情報は、17:30観測でMURASUがインド内陸へ進み、強いサイクロンからサイクロンへ弱まったとする。その後24時間で陸上低気圧へ弱まるとの部分は予報。2日の進路予報、3日朝の横断開始情報から更新した。

分析：最終情報は物流・道路・電力の復旧証明ではない。運送会社の運行状況と保険・契約条件を個別に確認する。ミャンマーの個別被害や港湾閉鎖は確認しておらず、3日の短期予報を翌週の予報として再掲しない。

STORMFINAL ↗

オマーンと航空協定に署名

> オマーン民間航空当局は、11月2日にミャンマーとの航空協定へ署名したと公表した。指定航空会社による旅客・貨物輸送の枠組みと、コードシェアの機会を扱う。

新路線の発売とは別

今回の発表だけでは、新路線の就航日、運航会社、便数、運賃を確認できない。署名済みの協定を、予約可能な便や貨物引受保証と読み替えない。

旅行・物流での確認（分析）

航空会社の正式路線発表と販売画面、運航許可、乗継条件、貨物受託条件を確認してから見積もる。既存便との差は総移動時間・総費用で比較し、直行便就航を前提に予算を組まない。

Civil Aviation Authority, Oman · 2 Nov 2026 ↗

13 WEEKLY REVIEW
02–06 NOV 2026 · WEEK 45

地域商工会議所の協力覚書

11月4日のGNLMは、エーヤワディ地域商工会議所（ARCCI）とカレン州商工会議所（KSCCI）が、パテインで開かれたARCCI年次総会で産業協力の覚書を締結したと報道した。署名日の詳細と覚書原文は未確認。

GNLM · 4 Nov 2026 ↗

企業への意味（分析）

地域間の商談や情報交換の入口になり得る。ただし、覚書は購入契約ではない。参加対象、窓口、具体的な事業、費用と実施日程が確認できるまで、売上や採用計画に算入しない。

次の確認

覚書の対象業種と拘束力、参加申込の有無を原資料で確認する。商談が始まった場合は相手先の権限、支払条件、履行証拠を別途確認する。現地取材や当事者への照会は未実施。

14 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

観光広告入札：提出条件

継続案件。観光当局のOnline Paid Marketing／Boostingは29日が書類販売開始日。販売終了日は原資料に明記なし、窓口の販売状況も未確認。8ページの原資料は2027–28年度予算予定と記載。原公示日・入札番号は未確認。

SUBMISSION · 2026

19 NOV

12:00 · Nay Pyi Taw

DOCUMENT SALES START

29 OCT

2026 · MMK 10,000

項目 / Milestone	原資料の条件
仕事内容 / Scope	Online paid marketing / boosting
書類販売 / Sales	29 OCT 2026 → 終了日未記載
提出期限 / Submission	19 NOV 2026 · 12:00
開札 / Opening	20 NOV 2026 · 14:00
窓口 / Office	Office 33 · Nay Pyi Taw

時刻はネピドー現地時刻（MMT）として整理。原資料に時間帯の明記はなく、提出前に窓口確認が必要。Myanmar登録、事業経験2年以上、観光分野のDigital Marketing経験が条件。Google／Facebookが受け付ける外貨建ての自社銀行口座も必要。

観光当局・保存済み原資料。4日の再取得では本文を確認できず。窓口未確認 ↗

15 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

広告入札：数量と立替資金

> 原資料5ページの第16項は月6件の写真デザイン・コンテンツ、8ページは9件と記載。どちらかを正しいと決めつけず、書面で統一条件を確認することが見積もりの出発点になる。

確認できた業務	数量・条件
月次投稿・動画	9投稿、動画1本、Animation2本
Campaign	月1〜3件
Boosting	40回。適用期間・数え方を確認
運用・報告	省のAds Manager、週1回以上協議、月次報告

資金繰りを先に計算

省からの入金前は自社資金で立替できることが条件。制作・運用費、媒体広告費、外貨決済費を分け、入金待ち期間を仮置きして必要資金を試算する。支払日・広告予算・保証条件は未確定。利益を見込める案件とはまだ断定できない。

続行・保留の判断

数量不一致、承認・検収、外貨支払、前払負担を文書で解消できれば提案作成へ。解消できなければ確定見積もりを保留する。Reach等の広告指標と予約・売上は別。受注、需要、観光客増加を保証する材料ではない。

観光当局・原資料pp.4–8。継続確認、変更の有無は要照会 ↗

16 WEEKLY REVIEW
02–06 NOV 2026 · WEEK 45

翌週の確認と期限管理

2026 10 NOV
MCB

2026 19 NOV
12:00*

2026 20 NOV
14:00*

配当・入札

MCBは10日から配当開始予定。9月24日の株主名簿と受取口座を確認する。観光広告は19日正午提出、20日14:00開札。*原資料は時間帯未記載、ネピドーMMTとして整理したため要照会。数量6／9、販売終了日、立替と支払条件は未解決。

経過済みと未確定

MCDCの11月2日提出、JFの10月30日提出、11月4日留学相談は経過済み。延長・実施結果を確認していない。YCDCは12月13日／31日不一致のため、遅い日を前提に準備しない。輸入前払いは書類と銀行運用を次週確認する。

MCB ↗ · TENDER ↗ · MCDC ↗ · JF ↗ · WASTEMDN ↗ · WASTE11 ↗ · ADVANCE ↗

17 WEEKLY REVIEW

02–06 NOV 2026 · WEEK 45

カテゴリー索引と編集注記

01 政治・国際関係・安全 ↗ p.13
02 経済・金融・市場 ↗ p.8
03 法律・税務・規制 ↗ p.5
04 不動産・建設・都市開発 ↗ –
05 人材・雇用・教育 ↗ –
06 AI・IT・通信 ↗ p.15
07 エネルギー・資源・公益インフラ ↗ p.12
08 製造業・自動車・小売 ↗ p.11
09 貿易・物流・交通 ↗ p.13
10 農業・水産・食品 ↗ –
11 医療・保健 ↗ –
12 観光・ホテル・飲食 ↗ –

「—」は独立記事なし。新着がないという意味ではありません。

暮らし・安全 | 日本との関係 — | 企業の動き | 気象・災害 | イベント・募集・締切

対象は11月2日00:00〜6日23:59 MMT。事実・報道・分析・仮定計算を分離。現地取材と窓口照会は未実施。取得不能は新着なしを意味しない。NNA本文は取得制約、MYANMAR JAPONは一覧確認後に対象記事取得が失敗した。裏付け不足の候補は保留し、12分類を記事数のノルマにしない。